

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	置賜文化ホール	指定管理者	米沢市
所在地	米沢市丸の内一丁目2番1号	県担当課	置賜総合支庁総務企画部総務課
指定期間	平成31年4月1日 ~ 平成6年3月31日	(電話番号)	(0238-26-6006)
検証期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況			
① 管理・運營業務の履行状況	管理運営方針に基づき管理運営を行っている。 委託業務について、受託者と連絡調整を密にし、安全安心な施設管理に努めている。 また、利用者との事前打合せを行い、利用しやすい環境づくりに努めている。	評価 B	《評価の理由》 仕様書等に従い、適正に実施していると認められる。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	開館して20年以上経過しており、各設備機器の経年劣化が見られ、早期更新の必要性が高まってきているため、施設全体の長期的な改修計画を立てる必要がある。	《課題等の原因分析》 耐用年数を超えて使用している設備が多いため故障発生リスクが高い。	
課題、問題点への今後の対応	現在、更新が予定されているマルチパッケージエアコンや舞台吊物設備、舞台照明設備以外にも、保守点検で指摘されている箇所が多数あることから、緊急性、必要性を検証し計画的に更新を行っていく。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	①ホール利用者から室内の温度管理についての要望が多い。 ②女子トイレ(エントランス・2階)について、「使用中」の表示が小さくわかりにくいとの声があった。	評価 B	《評価の理由》 利用者からの意見・要望を踏まえ、改善に努めている。
意見・要望等への今後の対応	①警備室からホールの室温を確認できるよう、ホール内に遠隔監視対応の温度計を設置した。 ②トイレの使用状況が一目でわかる表示の導入を検討していく。		
3 指定管理者制度活用効果			
① サービスの向上	定期的に職員会議を行い、管理運営について情報の共有を行った。	評価 B	《評価の理由》 サービスの向上に向け職員間で情報共有を図り、適正な管理運営を行っている。
② 経費の節減	冷暖房の適切な管理や不要時間帯の消灯など、引き続き経費の削減を図った。	評価 B	《評価の理由》 エネルギー価格が高騰する中、省エネによる経費の節減に努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	今年度も伝国の杜サポーターによる広報活動や教育普及活動等、地域住民に施設の運用のサポートをしていただき、地域の文化活動及び交流活動の発展に寄与することができた。	評価 A	《評価の理由》 住民ボランティアの参画により地域の文化活動の活性化に努めており、仕様書に定める水準を上回っている。
総合的な評価	管理運営については、仕様書等に従い適正に実施しており、利用者からの要望等についても適切な対応がとられている。 また、地域住民参加による施設運営が行われており、県・市の合築施設としての特性を活かした地域活性化が図られている。 以上から、総合的には概ね適正に管理運営が実施されていると評価する。		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
B : 概ね適正に実施されている。
C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。